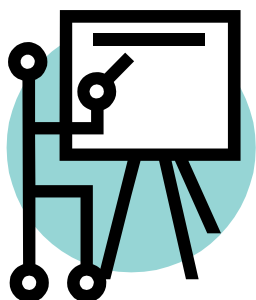




CHERRYGARD SERVICE NEWS LETTER

第62号

発行日 H24.1.10



目次

ト ッ プ ニ ュ ー ス	1
I T 情 報	2
空 室 情 報	3
事 業 概 要	7
線 引 き シ ー ト	8

年頭所感

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は何かとお世話になり、誠にありがとうございました。
この場をお借りして深くお礼申し上げます。
本年も宜しくお願い申し上げます。

今年は、日本再生に歩み始める最初の年でありますとともに、
診療報酬と介護報酬の同時改正の年でもあり、多難な1年となりそうです。
「和と絆の社会」における「和と絆の経営」を実践していきたいものです。

さて、年頭にあたり、今年の会社ならびに個人の目標をここに宣言致します。
2012年も皆様におかれまして、また私にとりましても目標を達成できる
飛躍の年になりますよう心から祈念致します。

<会社目標> 施設整備・仲介コンサル3件、年商6,000万円
<個人目標> 英会話を少々(今年、再挑戦です)

(株)チェリーゴールドサービス
代表取締役 源 良友

『 処遇改善加算(仮称)について 』

処遇改善交付金は、他の産業に比べ給与が下回る介護職員の賃金を引き上げ、人手不足を解消する目的で平成21年に創設されました。都道府県の基金を通じ職員1人あたり月額1万5千円を事業者を支給してきたが、年間約1900億円が必要な基金の継続は困難となっていました。新制度では事業者が処遇改善加算を受けるには、報酬改定前(平成23年度末)の賃金を下回らない給与を職員に支給することが条件になり、受けた加算の一定割合以上を職員の本給で支給する必要があります。(熊巳)

算定要件(賃金に関する要件)

介護報酬において実施する場合の考え方(案)

(__部分を新たに追加)

平成24年度当初の職員構成を基準()として、同じ職員構成で比較した場合に、報酬改定前(平成23年度末)の賃金額を下回らない給与を支給すること。

2年目の基準は平成25年度当初の職員構成、3年目の基準は平成26年度当初の職員構成とする。

報酬改定前に、介護職員処遇改善交付金を申請していない事業所については、上記と同様の比較を行い、報酬改定前の賃金に比べ処遇改善加算(仮称)額相当分以上、賃金額が上回ること。

処遇改善加算(仮称)のうち、本給で支給する割合を一定割合以上とする。

キャリアパス要件

ア 次の から までに掲げる要件に該当していること。

介護職員の職位、職責又は職務内容等に応じた任用等の要件を定めている。

に掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系(一時金等の臨時的に支払われるものを除く。)について定めている。

及び の内容について、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、すべての介護職員に周知している。

イ アによりがたい場合はその旨をすべての介護職員に周知した上で、次に掲げる要件に該当していること。

介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見を交換しながら、資質向上のための目標及び次の 又は に掲げる具体的な取り組みを定め、すべての介護職員に周知していること。

資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施(OJT、OFF-JT等)するとともに、介護職員の能力評価を行うこと。
資格取得のための支援(研修受講のための勤務シフトの調整、休暇の付与、費用(交通費、受講料等)の援助等)の実施

定量的要件

賃金改善以外の処遇改善の内容及び当該改善に要した費用額について、職員に周知していること。

新たに採用した職員の処遇に関して、過去の介護職としての経験年数や実務能力を加味することが給与規程等に明記されていること。

キャリアパス要件等の適合状況に応じ、交付率の減算

キャリアパス要件又は定量的要件のいずれかに該当する場合10%減算

キャリアパス要件及び定量的要件のいずれも該当しない場合20%減算

システムの導入と活用について

“電子化”のすすめ

医療・福祉業界においても、今やパソコンがなければ事業の管理運営ができないほど活用されています。近年、記録の有無については監査等でもウェイトが高く、電子記録も認められる時代になりました。

また、報酬の請求関係については電子化が進められておりますが、今後は病院予約や医療費支払いばかりでなく、施設見学予約・入所予約・入所待ち順確認や介護費支払いも電子化ならびに電子決済が当たり前となる時代が訪れるような足音が徐々に聞こえてきております。

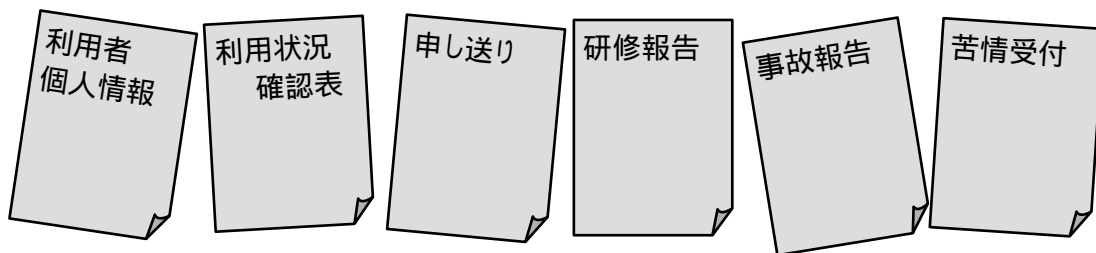
これまで情報システム化は、初期投資額が大きく、また、医療や介護の現場においてはキーボード操作の習熟を必要とするため記録の電子化が進められ難いといった課題がありました。しかし、昨今では、インターネットを活用したシステム構築や、スマートデバイスを利用したタッチパネルからの入力によりパソコンに不慣れな人でも容易に使用できるようになるなど、業務効率を上げることが難しい環境が整いつつあり、併せて経費節減としてのクラウド導入によるペーパーレス化も加速してきています。

情報共有について

情報共有は、電子化することにより、その効果に最も期待できるものの一つです。事業ごとの日々の稼働状況を把握し収支計画の修正に用いるばかりではなく、今実際に現場で何が起きているのか、どのような対応をしているのかなど、業務管理において効果を発揮するものです。

様々な情報をクラウドまたは自社内で一元管理し、集約・分析をすることにより、業務改善の糸口は必ず見つかります。さらに、この結果を事業計画に反映させることも事業所の重要な取り組みといえます。

このような情報の蓄積方法は、医療・介護ソフトへの記録、サーバへの文書保存、グループウェアの導入、といった方法があります。事業規模に合わせて自社に最も適切なシステムを導入することをお勧めいたします。



サーバ用途の違い

種類	自社サーバ	レンタルサーバ	ASPサービス
管理方法	自社の専門スタッフ	不要	不要
イニシャルコスト	ハード・ソフト必要	ハード不要・ソフト必要	ハード・ソフト不要
ランニングコスト	低(スタッフ人件費除く)	中	高
セキュリティ	設定による	業者による	業者による
カスタマイズ	可能	制限あり	不可

プチ知識

「パソコン操作の効率化」 最近、パソコンの基本操作について驚かれることがあります。Ctrlキーを使うと、とても作業効率が上がるのですが、ご存じない方も結構いらっしゃるようです。よく使うのは[Ctrl + A]はすべてを選択、[Ctrl + C]はコピーする、[Ctrl + X]は切り取る、[Ctrl + V]は貼り付ける、[Ctrl + Z]は元に戻す、などなど。もともとMacでは普通に使われてきたこの機能。慣れると本当に便利です。ちなみに、[Ctrl + Esc] はデスクトップPCのキーボードとマウスが動かなくなった時にメニューを表示してくれますので、安全にシャットダウンをすることができます。今年みなさんもショートカットキーの達人になれるよう、是非チャレンジしてみてください。



チェリーゴードサービスの 施設ご紹介サービス



皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成23年は日本にとっても世界にとっても色々な事があった1年でした。

今年は、皆様が笑って過ごせる1年となる様に、微力ながら私も頑張ってお参りたいと思います。

現在、空室のある施設様が多数ございます。条件に合った施設のご紹介出来るケースも多々あると思いますので、まずはチェリーゴードサービスまでご連絡下さい。

1月10日時点での空室状況となります。

施設のご紹介に際しまして、ご利用者様やご紹介者様から料金を頂く事は一切ございません。

1月10日時点で満室の施設につきましてもその後、空室となっている場合もございますので、まずはお問い合わせ下さい。

施設見学をご希望される場合は当社スタッフによる送迎付きで施設見学を実施致しております。
(施設見学も全て無料で行います)

お問合せ(082)286-2647

高齢者専用賃貸住宅(高専賃)

所在地	空室数	備考
安芸区	2	グループ内に医療機関・介護施設有り 提携医療機関については送迎無料
安芸区	2人部屋:1 1人部屋:1	グループ内にリハビリ整形・老健有り 自立～要介護2程度の方希望 訪問看護・訪問介護・デイサービス併設 2人部屋(夫婦・兄弟等で入所可)空きあり。
安佐南区	2	介護施設併設・ペット同居可・居室配膳可 居室面積30㎡&46㎡ 2タイプ有・調剤薬局有
府中町	4	提携医療機関有り お泊りデイサービス可能 訪問介護・介護タクシー・デイサービス併設
西区	4	胃ろう可・鼻腔不可・インシュリン要相談 ADL重度の方受け入れ可 ターミナルケア可

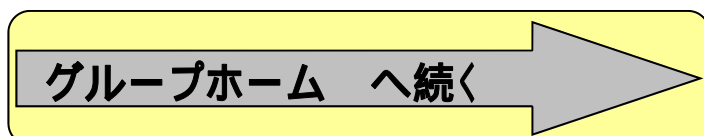
有料老人ホーム

所在地	空室数	備考
中区	新館OPENに伴い 住宅型:7	胃ろう可・鼻腔不可・透析可・ 施設内クリニック開院 要支援1～要介護5まで受け入れ可
西区	9	胃ろう・鼻腔可・インシュリン可 自立～要介護5まで受け入れ可
西区	Aタイプ:2 Bタイプ:1	Aタイプ:胃ろう・鼻腔・インシュリン要相談 Bタイプ:要支援・認知症のない方を対象 夫婦部屋1室有り・Dr24時間待機
安佐北区	2	A:IVH可・胃ろう・鼻腔可・インシュリン可 B:胃ろう・鼻腔可・インシュリン可 C:要支援1～3・インシュリン可
安佐南区	満室	胃ろう・鼻腔・IVH可・MRSA未発症可 認知症(徘徊ある方)可・その他要相談 体操等を活発に行っています。
安佐南区 (住宅型)	満室	要介護5まで受け入れ可 医療処置を含めた看取りまで可 デイ・訪問看護併設・外部サービス利用可 理学療法・言語聴覚療法有(訪問看護内)
佐伯区 (住宅型)	3	胃ろう可・鼻腔不可・インシュリン自己注可 デイ併設・パワーリハビリ、作業療法有 要支援不可・グループ内クリニック有
廿日市市	3 海が見える部屋	胃ろう可・鼻腔不可・インシュリン不可 食事は朝・昼・夕ともに毎食選択制 学習療法や園芸療法等各種療法充実
東広島市志和町	5	胃ろう・鼻腔・インシュリン(自己注)要相談 要介護1～5まで受け入れ可 広島インターから車で約20分。 閑静な場所にあります。

宅老所

所在地	空室数	備考
西区	満室	車椅子・生保可・要介護1以上・女性利用者希望
東区	満室	車椅子・生保可・要介護1以上・女性利用者希望
南区	満室	車椅子・生保可・要介護1以上・女性利用者希望
南区	満室	車椅子・生保可・要介護1以上・女性利用者希望
廿日市市	満室	車椅子・生保可・要介護1以上 同一敷地内にクリニック有

グループホーム		
所在地	空室数	備考
佐伯区	満室	生保可・要支援2可・胃ろう可・鼻腔不可
佐伯区	満室	生保不可・車椅子可・要支援2可
佐伯区	満室	車椅子要相談・生保可(人数制限有り) インシュリン不可
西区	1F:1 2F:1	車椅子不可・生保可・夫婦で一部屋利用可 居室が2階の為、階段使用が可能な方
西区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
西区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
西区	満室	車椅子可・インシュリン可(自己)・ 生保不可・24時間医療サポート有り
東区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
東区	満室	一時金無し・車椅子不可・生保可 インシュリン可・要支援2可
南区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
南区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
南区	満室	車椅子可・生保不可・インシュリン不可 要支援2可



グループホーム

所在地	空室数	備考
安芸区	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
安佐南区	満室	一時金無し・車椅子不可・生保可 インシュリン可・要支援2可
安佐南区	満室	車椅子可・生保可・要支援2可 インシュリン可(自己注射)
安佐南区	4	車椅子可・生保可(人数制限有り) 要支援2可・インシュリン不可
安佐南区	1	車椅子可・生保可 要支援2可・インシュリン可(自己注射)
安佐北区	満室	一時金無し・車椅子不可・生保可 インシュリン可・要支援2可
安佐北区	満室	一時金無し・車椅子不可・生保可 インシュリン可・要支援2可
海田町	2	車椅子可・生保不可・要支援2可
府中町	満室	車椅子可・夫婦で一部屋利用可・生保可 一時金無し・インシュリン可・要支援2可
府中町	満室	車椅子可・生保不可・要支援2可 グループ内に医療機関有り

介護保険療養型病床

所在地	空室数	備考
西区	満室	要介護1～5の方希望・個室対応 短期入所可・鼻腔可・胃ろう不可・全介助可

事業内容のご紹介

新規事業	<p>新規事業に関する市場調査、行政との折衝や届出はもとより、開業後の職員手配、集客のお手伝いをします。また、その際、煩わしいレセプト業務も委託を含め、ITを使って効率の良い方法をトータルで指導、支援します。</p> <p>事業計画に基づき、金融機関との融資交渉を行います。</p> <p>設計・建築に伴うCM導入支援、入札支援、VEを行うなど、コスト削減に関する支援を行います。</p>
内部統制	<p>「内部監査」実際の監査同様のチェックを行い、必要書類や加算要件の不備ならびに人員配置等の確認を行います。</p> <p>グループウェアの導入とファイルサーバ構築により、情報の伝達を確実にするとともに情報の共有を図ります。</p> <p>御社独自の人事考課システムをご提案し、人件費の圧縮を実現します。また、キャリアアップモデルの策定支援も行っております。</p>
経営改善	<p>既存事業に関する経営診断により、収入Up・人件費率Down・定着率Up等、経営基盤の整備支援をいたします。</p> <p>行政監査を受ける前に事前の内部監査を実施し、法令遵守チェックを行うこともできます。</p>
スタッフ教育	<p>一般社員や幹部社員の計画的な教育を行っています。接遇・マナー研修をはじめとし、資格取得へ向けての講座についても講師を派遣いたします。</p>
スタッフ採用	<p>年間採用計画に基づいた新卒採用・キャリア採用、派遣・紹介によるスタッフ獲得など、募集から採用に至るまでの支援を行います</p>
情報提供	<p>各種セミナーならびに勉強会を開催し、市場動向をタイムリーに情報共有しています。</p> <p>チェリーゴードサービス「NEWS LETTER」を毎月発行し情報提供を定期的に行っています。</p> <p>関連業界関係者との交流による情報収集や情報交換を積極的に行うことで、今後も信頼性かつ有効性のある情報をお伝えしていきます。</p>
サービス強化	<p>現状をCock-pitを使いながら正確に把握。より具体的な対策を、職員、リーダー、アメニティ、顧客満足、リスク等の切り口で立案します。また、御社の担当者と連携しながら計画的なサービス強化を実現します。</p> <p>第三者評価事業として、高齢・障害・保育・児童サービスおよび管理部門の評価を行っております。</p>
営業	<p>「顧客獲得支援」顧客獲得のための効果的な営業活動方法や広報の仕方から、案内状の作成に至るまでのノウハウを指導いたします。</p> <p>「営業代行」入居契約に至った場合に限り、基本料金100,000円plus一時金の10%をお支払いいただくご紹介システムです。入居に至るまでの、見学のご案内や各ケアマネ事業所への案内をすべて無料で行っています。</p>
M & A 支援	<p>先行きの不透明な時代だからこそ、経営戦略はビジネスの将来を左右します。単なるM & Aに止まることなく、ファイナンスとしての新たな価値を創出するための支援を行っていきます。</p>
建築・施工	<p>設計・建築・改修ならびに工事に関するご相談を承っております。適正な価格にて、そして何より安心して工事が完成するようチェックを行い、価値ある資産を得るためのサポートを行っています。</p>
不動産	<p>“土地を有効に利用したい”、“施設や病院を建てるための土地を探したい、または、“高齢者向けの住宅を建てたい”、“建て貸してくれる人を探している”…。このようなご相談は年々増えてきています。私たちは、双方のニーズにお応えするためのマッチングを行い、不動産活用のお手伝いをしております。</p> <p>関連企業のネットワークによる売却時の情報収集など、信頼性・確実性の高い情報を提供しています。</p> <p>不動産購入時の資金計画シミュレーション、不動産投資や賃貸経営に関するコンサルティングも行っております。</p>
財務強化	<p>財務体質の改善には、様々な手法があります。事業継承のために必要な相続対策をはじめとしキャッシュフローや融資の最適化を図るためのファイナンス全般の見直しをご提案いたします。</p>
人材派遣 人材紹介	<p>再就職支援は、今や社会的要請というスキームから、企業に課せられた社会的責務とまでいえるような労働環境となってきました。福祉・医療業においては、人材派遣・人材紹介のニーズは終息をみません。一方で、働き方に拘る就業希望者も増えてきており、登録スタッフの確保は難しい状況となっています。私たちは、この限られた人材資源を最大限に活用するため、グループの施設で一定の教育が終わった介護職員を中心に、ケアマネ、看護師等の派遣を行う一方で、人材紹介業務も行っております。</p>

(株)チェリーゴードサービス



広島県安芸郡府中町柳ヶ丘40-12

電話 082-286-2624

FAX 082-285-1901

Email: service@fig-g.com

ホームページもご覧下さい。
<http://fig-g.jp/service>

【会社概要】

設立 平成17年9月21日

所在地 (広島本社 & データセンター)
広島県安芸郡府中町柳ヶ丘40-12
TEL: 082-286-2624
FAX: 082-285-1901

資本金 1,000万円
代表取締役 源 良友
事業内容 人材派遣 [(般)34-300132]
職業紹介 [34-1-300061]
福祉・医療系の経営指導・支援
営業代行
福祉サービス第三者評価事業 [H080104]
情報関連全般 等



「ランチェスターの法則に学ぶ」

ランチェスター戦略とは、もともと第一次大戦中に英国の航空工学技術者ランチェスター氏によって提唱されたものとして有名ですが、この戦争における事例から発見されたランチェスターの法則は40年以上も前にコンサルタントの故田岡信夫氏によって日本で考案され、現在もなお中小企業の経営指針として活用されています。

企業経営において、その業界独占率をどのようにして獲得するかが大きな課題となりますが、通常、強豪他社の3倍の要員を投入すれば、シェアトップに勝てるという3対1の理論はよく知られるところです。しかしながら、新規事業への参入当初より、人的資源を含めた大きな投資事業は危険性が高いのはいうまでもありません。そこで、少人数で大きな壁を突き破ることができないかと考えられた手法がランチェスターの法則でした。

「弱小企業が大企業を倒す」または「少人数の企業で特定市場のシェアNO1を獲得する」を実現するためのマーケティングの理論を体系化したこの法則では、第一法則より「弱者の戦略」、第二法則より「強者の戦略」が導き出されています。これは、あくまでも企業規模ではなくシェアによりどちらの法則を用いるかということが前提となっており、具体的には以下の表のように整理されています。

	弱者の戦略	強者の戦略
基本戦略	差別化戦略	ミート戦略
主義/戦略	一点集中主義	総合主義(物量戦)
地域戦略	局地戦	広域戦
流通戦略	接近戦	遠隔戦
顧客戦略	一騎討ち戦	確率戦

これを介護事業に当てはめると、新規事業参入事業者は、「地域性を念頭に置き、営業エリアの絞込みとサービス内容の充実」という基本的な事業計画となりますが例えば

通所介護においては送迎時間を20分以内としそれ以外の地区からの利用は断り、重度の方や認知症の方の受入れが少ない地域であればそれに特化するなどの戦略が必要です。同様に訪問介護も移動時間は利益を生まないためサービス提供エリアを広げないこと、また訪問看護といったサービスが半径1km以内になければ実施するなど、人件費を考慮したエリア分析は欠かせません。

さらに重要なことは、こうして地道に利用者からの信頼を得て、数年後にシェアトップとなった時点では、強者の戦略に切り替えるということです。特に「ミート戦略(真似て潰す)」は重要であり、弱者が差別化してきた場合は直ちに追従しなければなりません。また、複合的に様々なサービスを展開していくことも大切ですが、こうして大きな企業体へと進化した場合においても、事業全体の規模ではなく、あくまでも単体の事業としてのシェアにより戦略を立てる必要があることが鍵となります。強者となっても、新規エリアに進出する場合には、弱者としての戦略をとるということが原則となっているようです。

最後に、これからの介護サービスは、何かに特化していくことが選ばれる事業者としての必須条件となってくることは明らかです。アメリカの経営学者マイケル・ポーターの名言ですが、「戦略とは何をやらないかを定めることである」と経営学の古典とされる著書『競争の戦略』で記しているように、特化するということは、それ以外のことをしないということでもあるわけです。政府の介護保険制度、医療保険制度に振り廻され続ける事業の経営は、収入に不安定な部分もありますが、その事業の存在自体が社会貢献であり、かつCSRでもあるわけです。そうしたなか、より価値ある企業として生き残りを掛けてシェアを独占する努力が報われるということは、利用者へ質の高い福祉・医療サービスの提供をしていく余地がまだまだ残っている業界だと捉えると複雑な思いですね。

「行動する」ことの基本は、先ず「知る」ことから。

石田学院グループ

【高齢者事業】社会福祉法人FIG福祉会 特別養護老人ホーム(84床) / 短期入所生活介護(25床) / 養護老人ホーム(50室) / ケアハウス(29室、うち夫婦部屋1室) / 老人保健施設(68床) / 有料老人ホーム(46室、うち2人部屋5室) / ユニット型短期入所生活介護(5室) / グループホーム(18室) / デイサービス(65人定員) / デイケア(30人定員) / 認知症デイサービス(20人定員) / ヘルパーステーション / 居宅介護支援事業所 【保育事業】社会福祉法人FIG福祉会 ピッコロゴード保育園 【教育事業】学校法人府中石田学院 つばめ幼稚園 【不動産賃貸】有限会社 石